

0さいから～初めての本格クラシックコンサート～

# Quartet HARIMA

播磨室内合奏団  
弦楽四重奏コンサート

2022. 6.25 土

神戸電鉄「岡場」駅より阪急バス約15分  
西宮市山口ホール  
14:00開演《13:30開場》



嶽崎 あき子



立花 礼子



奥村 英樹



高橋 乗子

## チケット料金《税込・自由席》

入場料 前売 ¥1,500円 / ¥2,000円(当日)  
※未就学児童は保護者1名につき1名まで膝上鑑賞が可能です。(お席が必要な場合有料)

### 購入特典

公開リハーサルを無料で見学することができます  
※チケット必要。詳細は裏面参照。

## チケット取扱い

・西宮市山口センター1F総合案内《西宮市山口ホール》

## プログラム

- ・モーツァルト  
アイネ・クライネ・ナハトムジーク Kv.525
- ・ヴィヴァルディ  
協奏曲集「四季」Op.8より『夏』
- ・ハイドン  
弦楽四重奏曲 Op.74 No.3「騎士」

# 播磨弦楽四重奏団

本日演奏するメンバー全員が、播磨室内合奏団のメンバー。播磨室内合奏団は2015年春、播磨にゆかりのある演奏家とその活動主旨に賛同した仲間とて結成された弦楽器だけによる合奏団。幅広い年齢層に向けた質の良い音楽の振興を目指している。メンバーそれぞれが確固たる個性と実力を持ち、小規模ながら迫力に満ちた音楽を奏でる。固定メンバーは6名であるが、ソロから弦楽合奏までさまざまな編成を展開している。播磨室内弦楽四重奏団としては、横尾忠則現代美術館に於いて、ショスタコーヴィッチ弦楽四重奏曲全曲演奏を企画、昨年には、播磨出身の知られざる作曲家菅原明朗氏のカルテット「神曲」に出会い、その研究と普及に力をそそいでいる。



## 嶽崎あき子 たけざき あきこ ヴァイオリン

愛知県立芸術大学卒業。ドイツ・ワイマールフランツリスト音楽大学、及び大学院ソリストコース首席卒業。ドイツ国家演奏家資格取得。ドイツ・ワイマール国立歌劇場オーケストラアカデミー卒業。2007年夏までワイマール国立歌劇場オーケストラ契約団員となる。2004年マンハイムにてドイツ・ソロデビューリサイタルを行い、Speyerer Morgenpost新聞、Die Rheinpfalz新聞にて賞賛される。Shostakovich音楽祭、Weiden音楽祭、イタリア音楽祭などの客演を果たす他、ドイツ・フランス・エジプト等各地でソリストとして演奏活動を果たす。MDR（中部ドイツラジオ放送局）にて多数の録音に携わる。ドイツにて国際ヴァイオリンコンクール4位入賞と同時に2つの特別賞を受賞。国際室内楽コンクールにてDiplom賞受賞。DAAD奨学金を授与される。ソリストとして様々なヴァイオリン協奏曲を国内外のオーケストラと共演。現在ソロ・室内楽奏者としての演奏活動、またコンクール審査員等、後進の指導にも力を注いでいる。2017年日本クラシック音楽協会より優秀指導者賞を受賞。2018年神戸新聞社主催、嶽崎あき子ヴァイオリン公開マスターコースを開講。2019年中国音楽理事会より優秀指導者賞を受賞。播磨室内合奏団第1ヴァイオリン奏者。日本演奏連盟会員。西宮音楽協会会員。日本弦楽指導者協会会員。



## 立花 礼子 たちばな れいこ ヴァイオリン

4歳より才能教育研究会にてヴァイオリンを始める。毎日学生音楽コンクール小学校の部入選、高校の部西日本第2位。1990年兵庫県立西宮高等学校音楽科を卒業後、フランス国立リヨン高等音楽院に入学。1994年に卒業、その後は室内楽、オーケストラ、オペラを中心に東欧諸国で演奏。ピアニストの山本きよみ氏とデュオを組み、1997年にリサイタルを開催以来、ベートーヴェンやブラームスのヴァイオリンソナタクルスなどの演奏活動を20年以上続けている。現代曲の演奏にも積極的に取り組み、2006年に前田克治氏の主宰するMUSIC FORの旗揚げ公演に出演。2016年より2018年まで明石フィルハーモニー管弦楽団のコンサートミストレスを務め、現在は播磨室内合奏団、KOBEバッハ合奏団のメンバーとしても活動。また、開港直後に地元である神戸で活躍した貿易商F.M.ジョネス親子の研究、『NETSUKÉ』の和訳および校正にも取り組み、2021年に開催したリサイタル時に前田克治氏に委嘱した『ジョネスのいる海辺』を初演し好評を博す。



## 奥村 英樹 おくむら ひでき ヴィオラ

東京音楽大学卒業後、1998年イタリアに渡り、ミラノ市より奨学金を得てミラノ・スカラ座アカデミー首席科に合格。アカデミーオーケストラ首席ヴィオラ奏者を務める。スカラ座ではR・ムーティ、W・サバリッシュ、Y・テミルカーノフ、R・アバドら世界的有名指揮者等のもとで研鑽を積む。1999年R・シャイーに認められ、ミラノ・ヴェルディ交響楽団に入団。L・ベリオ、R・シャイー、R・バルシャイ、C・フローレ、M・ピオッティ、H・プロムシュテット、L・スラットキン等との演奏に従事。2002年ヨーロッパ/南アメリカツアー、2000年オペラ「コシ・ファン・トゥッティ」日本公演、2003年NHK音楽祭50周年に出演。また、ブラシド・ドミンゴ、アンドレア・ボッチェリ等有名アーティストらと、ドイツグラモフォンやロンドンデッカ等多数のCD収録に参加した。イタリア・ミラノより2007年帰国後、大阪フェニックスホールでのリサイタルをはじめ、室内楽、作曲、ソロ活動に力を注いでいる。ピアニスト斎藤雅広氏の「ちよっとステキな午後のひとつ」コンサート共演。鈴木美智子氏プロデュースによる朗読芝居、谷崎潤一郎「春琴抄」にて演奏を担当。現在、株式会社凛ミュージックヴァイオリン、ヴィオラ講師。公益社団法人アンサンブル神戸メンバー。播磨室内合奏団メンバー。2022年からTAKETA室内オーケストラ九州のヴィオラ奏者に就任。



## 高橋 乗子 たかはし のりこ チェロ

兵庫県立西宮高校音楽科を経て、愛知県立芸術大学卒業。同大学大学院修了。在学中、日本室内楽アカデミーオーディションにて優秀賞受賞。愛知県立芸術大学創立記念室内楽演奏会に出演。長野アスペンミュージックフェスティバル、草津音楽祭、京都フランスアカデミー、フィンランド・トゥルク音楽祭に参加。これまで上塚憲一、天野武子、L・カンタ、林俊昭の各氏に師事。F・ミュレル、O・チャバ、M・ロウソ各氏のマスタークラスを受講。愛知県立芸術大学同窓生とA-klangピアノトリオを結成し、Concorso MusicArteにて金賞を受賞。現在は、ソロ、室内楽を中心に、地元明石ではアンサンブル135メンバーとして、明石でクラシック音楽を広める活動を展開。2015年には、播磨室内合奏団を立ち上げ、室内楽におけるクラシック音楽の振興に力を注いでいる。アスク音楽院講師。西宮音楽協会会員。日本クラシックコンクール審査員。兵庫県立西宮高校音楽科非常勤講師。

### 公開リハーサル見学のご案内

- ・ 11:30 西宮市山口ホール 集合
- ・ 12:00 公開リハーサル 開始予定

前売、当日問わずチケットをお持ちの方で公開リハーサル見学をご希望の場合、西宮市山口ホールへ11:30にお越しください。  
※チケットをご確認いたします。必ずチケットをお持ちください。  
※撮影・録音はご遠慮願います。

### 交通のご案内

- 阪急バス・さくらやまなみバス停留所「山口センター前」下車すぐ
- 阪急電鉄・JR「宝塚」駅より約45分
- JR「西宮南塩」駅より約25分
- 神戸電鉄「岡場」駅より約15分
- 神戸電鉄「有馬温泉」駅より約15分
- 専用の駐車場はございません。  
隣設のタイムズ24「山口センター前公共駐車場」をご利用下さい。

《主催》西宮市山口ホール指定管理者日本管財株式会社  
《共催》西宮市  
《協賛》RTAOれいたちばなアートオフィス  
《協力》神戸国際ステージサービス株式会社

神戸電鉄「岡場」駅より阪急バス約15分  
西宮市山口センター内

## 西宮市山口ホール

▼WEBサイト



〒651-1412 兵庫県西宮市山口町下山口4-1-8  
Tel. 078-904-2760 月曜休館/祝日の場合翌日休館  
E-mail. info@yamaguchi-hall.com

検温・手指消毒・連絡先記入にご協力お願いいたします。

・新型コロナウイルス感染拡大の影響により開催方針が変更となる可能性があります。あらかじめご了承ください。